

下すから、さうでせう。

竹内氏 尤も事を決してない。

山本氏 下す委任状を認めた以上は僕は差支ない事だと思ふ。

山崎氏 委任状とか團體交渉権だとか、何とか言ふが、従業員以外の者は總同盟

だううが國粹會だううが、縦断まじり横断まじり團體まじりは其れは會

社には何等關係のない事だ。又君達も代議士も委任し株か大臣も委任し株がこ

ちうちは第三者は認めん、内輪の事は内輪で纏める事がお互に出来るじや

ないか、君達に一人々々も会ふ便宜上選んだり委任されたうであつて他に關係

は少しも無い事だ。

山本氏 然し吾々としては關係がある、會社も亦くとも。

山崎氏 変り者も君達が委任した處がこちうでは認めぬはなりぬと言ふ義務は

絶体もない、君達が選んで来たものを認める認めぬはこちうらの自由だ。

竹内氏 亦あよく反省し給へ、皆は今晚其相談をするのをして結果は何時も知

らしてくれるか。

富川氏 其相談を工場でさして頂きたひです。

竹内氏 場内までして下さり許されぬ。

西牧氏 是れでは今日午後一時より命令工事を除く外休業するさうすれば此報告なり

相談ありするさうからう、一体今日あたりの仕事は駄目じや、全うで仕事になつて

居ないじやないか。

山崎氏 より以上も仕事をしてみてもするなり、否普通でも働いて居て交渉するなり

するにせよ、甘んじてゐると言ふ事は全くいかん、一度の回答もかたに會社の

横暴だの、生殺奪奪の権は兄弟だとか宣傳どうちんか時いて是れは下手

だよ